

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 黒崎播磨株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号	
本票作成	部署名：安全環境防災部				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	鉄鋼向け耐火物(定形・不定形)の製造、電子部品向けセラミックの製造販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	備前工場		岡山県備前市浦伊部 1 1 7 5	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	12,618 t CO ₂	12,084 t CO ₂	11,987 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	備前工場	12,084 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	4.2 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

基準年度である平成26年度に対し、平成27年度が-13.2%と大幅に減少したのに対し、平成28年度は基準に対しては-4.2%となっているものの平成27年度比+10.4%となった。この原因としては、①平成27年7月より備前地区を通過した大阪ガスの都市ガスを導入し、従来のLPGから置換の方向で進めて二酸化炭素排出量の削減に努めたものの、主要取引先である鉄鋼業の増産に伴い、使用原単位は削減出来ているものの耐火物生産量が増加したことが挙げられる。また、電力使用量についても増産の影響から27年度比+6.7%の増加となっている。

【推進体制】

<環境管理委員会>：環境管理委員長（窯炉技術統括部長）⇒工場事務局（安全環境防災部シニアマネージャー）を中心に、3工場、2事務所それぞれに環境グループリーダーを選任し、5グループにより備前工場全域の環境管理を行っている。各グループが事業年度初めに前年度並びに過去3年間の実績値をベースに、目標値（電力・エネルギー使用原単位低減、環境に配慮した技術開発推進、産業廃棄物発生量低減、コピー用紙使用量削減）を設定し、その数値を基準に毎月のフォローアップを行いながら目標達成に向かった環境改善活動を推進している。その活動状況は毎月本社安全環境防災部が集計の上、全社に報告される。また年一回審査会社によるEMS外部審査を行い、不適合事項については順次改善を図っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
備前工場	<p>(平成28年度実施分) ①生産設備の老朽化したものを順次省エネタイプに切り替えた。②照明器具を順次LED化に切り替えた。③生産ロスを少なくするため、歩留まり向上、加工ロスの削減に努め、無駄なエネルギーの使用量を抑制し、また産業廃棄物の抑制を図った。④業務の効率化を推進し、工場・事務所社員の残業時間の抑制により特に夏冬の冷暖房使用電力量の低減を進めた。</p> <p>(今後実施予定分) 基本方針は平成28年度と変えていないので、上記の内容を継続していく。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--